

災害時の消毒方法について

鹿沼市保健福祉部健康課

1 手・指

- 石けんで汚れを洗い落としてください。もし汚染がひどい場合には、逆性石けん液（2リットルの水に20ミリリットルを溶かす）に手を浸し、その後流水で洗い流してください。
- 感染症や食中毒は菌が口から入ることにより発症するケースが多いので、菌の進入を防ぐためにも手洗いや手指の消毒を十分に行ってください。

2 家屋内(壁・床・家具等)

- 逆性石けん液（2リットルの水に40ミリリットルを溶かす）をきれいなタオルに浸し、よく拭いてください。乾いたら水拭きをしてください。

3 トイレの床・壁・取っ手・便器

- 逆性石けん液（2リットルの水に40ミリリットルを溶かす）をきれいなタオルに浸し、よく拭いてください。乾いたら水拭きをしてください。

4 調理器具・食器等

- 塩素系漂白剤（台所用）を薄めた液の中に5分間程度浸した後、水ですすいでから使用してください。

5 環境(土壌)

- 床下・床上浸水時で、汚物などの流出がある場合には消石灰を散布してください。

6 汲み取り式トイレ

- 便槽の内容物を汲み取った後、消石灰を散布してください。

7 ゴミため・下水溝

- 消石灰を十分に散布してください。

8 犬舎・畜舎

- 消石灰を散布してください。

9 井戸水(地下水の汚染がある時)

- 汚染された水は飲まないでください。もし、飲用する場合は、煮沸してから飲んでください。

注 意

- (1) 薬剤は必ず薄めてお使いください。絶対に飲まないでください。
取扱いには十分に注意し、使用する時はゴム手袋を着用してください。
- (2) 薬剤が目に入った場合や原液が皮膚についた時にはすぐに拭き取り、水で洗い流してください。
- (3) 残った薬剤については、小さいお子さん等が間違っって手に触れないように保管に注意してください。

※ 家族の中で下痢や腹痛・発熱などの症状が出た場合には、感染症の疑いもあるので速やかに医療機関に受診してください。

不明な点は下記へ

市保健福祉部健康課 TEL(63)8311
県西健康福祉センター TEL(64)3125